

▲スタート

きんぎょ

25 cm

24 cm

23 cm

22 cm

21 cm

20 cm

19 cm

18 cm

17 cm

16 cm

15 cm

14 cm

13 cm

12 cm

11 cm

10 cm

8 cm

9 cm

10 cm

11 cm

12 cm

13 cm

14 cm

15 cm

16 cm

17 cm

18 cm

19 cm

20 cm

21 cm

22 cm

23 cm

24 cm

25 cm

26 cm

あしのサイズをはかるよ!

たての線に
せん
ゆび
ひとさし指とかかとを
あ
合わせてね!

子ども靴サイズ計測用紙

この計測用紙では足長（そくちょう）、足囲（そくい）の測り方をご紹介します。

【測るポイント】

足のサイズは人により左右違う場合もあるので、必ず左右の足を測っていただき自分で測りづらい場合はまわりの人に測ってもらいましょう。測り終わったら下記URLでサイズ確認や靴選びのチェックポイント等をご確認いただけます。<http://www.moonstar.co.jp/whatshoes/>

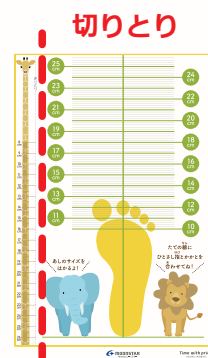
測定してみよう！

【STEP1 準備】

用意するもの：測定用紙、鉛筆、厚みのある本、はさみ

最初に測定用紙の左の「キリン」を切り取り線に合わせてはさみ等で切りとってください。

※はさみを使うときはケガをしないように注意しましょう。プリントの状態によって、計測サイズ目盛りに誤差が生じる場合がありますので定規で誤差がないかご確認の上、ご使用ください。

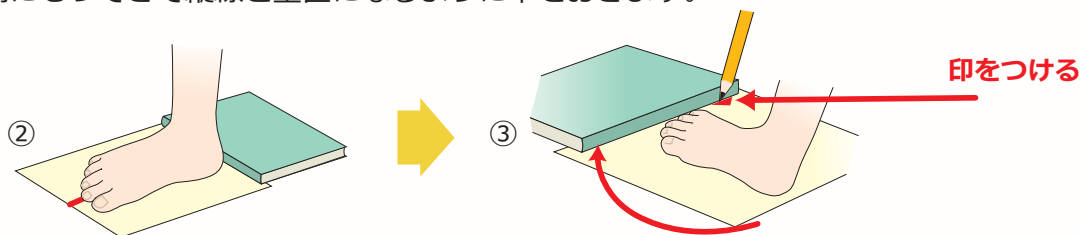
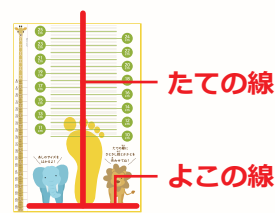


【STEP2 足長を測りましょう】

①横線の上に本の背の部分をあわせておきます。

②たて線の上にかかとの中心と、ひとさし指の中心がくるように足をおきます。このとき、本の背と、かかとの一番出っ張っている部分が合うようにしてください。

③本をつま先側にもってきて縦線と垂直になるように本をおきます。

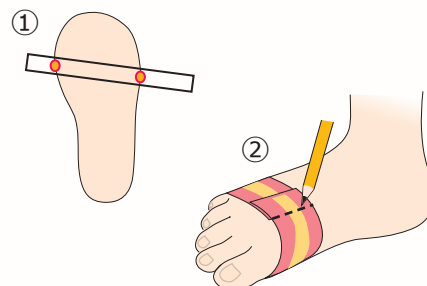


④本をたて線と垂直の状態のまま指にあたる位置まで動かし、あたった位置の線にしるしをつけます。印をつけるときは背中をのびし、まっすぐに立つようにしてください。親指にあたるか、ひとさし指にあたるかは人によってちがいます。印の位置の数字を見てください。それが足長になります。

【STEP3 足囲も測ってみましょう】

①最初に切り取ったキリンの紙を使います。絵がついていない方（裏側）が上になるようにおきます。紙の上に親指側のでっぱり（指の付け根）と小指側のでっぱりがくるように足をおきます。

②紙を足の甲にまわしてスタートライン（黄線）が片側とあう位置に印をつけます。そこが足囲の長さになります。



正確なサイズを知るにはシューフィッターなどがいる靴のお店で測ってもらいましょう。